

ありがとうカメの病院

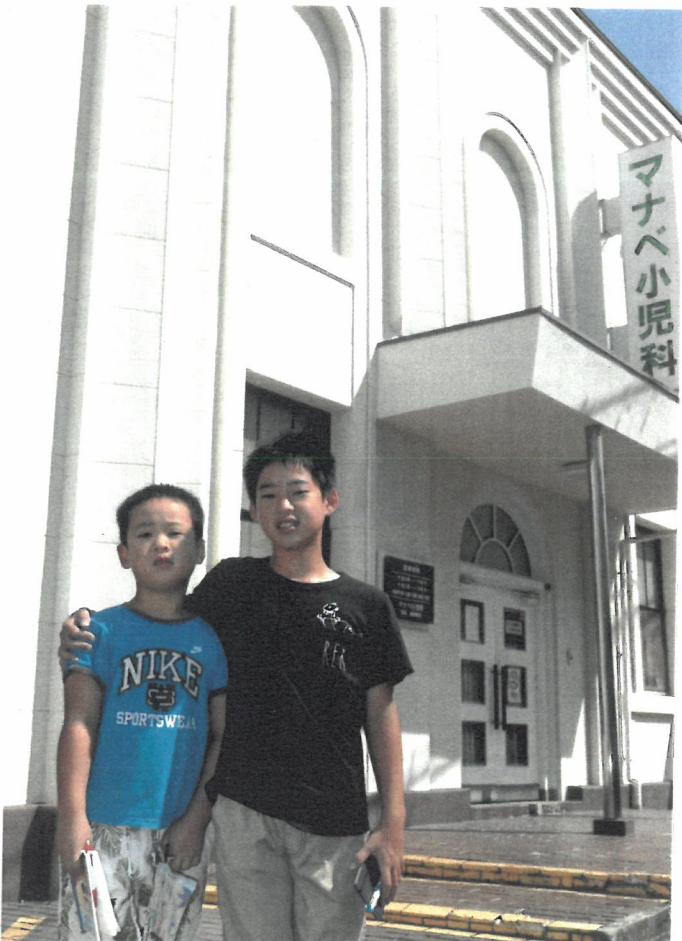
マナベ・小児科と

旧芸備銀行新居浜支店

新居浜市立神郷小学校

6年 間部 祐生

1ねん まべ はやき



調べようと思ったきっかけ

ぼくたちは、小さいころからかぜをひいたり、熱が出たりすると西町にあるマナベ小児科に行き、先生にみてもらっていました。待合室に、力メがいる病院。力メの

病院の先生は、いつもやさしく病気のぼくたちをみてくれました。その病院が、今年の6月に閉院すると聞き、とてもさみしい気持ちに

なり先生にお礼の手紙を書きました。先生は、いつからここで病院を開き、新居浜の子どもたちを見守ってくれたのだろうか、この建物はいつ建7られたものなのだろうかという疑問が生まれました。そこで、ぼくたちはマナベ小児科や真鍋先生、建物について調べました。

間 部 祐 花 ちゃん

## 外用薬

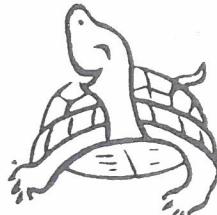
(のんではいけません)

塗布用  
肛門挿入用 (坐薬)  
(1回 1個、 $\frac{1}{2}$ 個、 $\frac{2}{3}$ 個)  
貼布用

鎮  
鎮  
鎮  
鎮  
静  
痛  
熱  
咳  
吐  
止  
便促進

※冷所に保存して下さい

平成 20年12月19日



## マナベ小児科

新居浜市西町7番3号 TEL37-0225・FAX34-2973  
E-mail manabeto@shikoku.ne.jp  
ホームページ http://user.shikoku.ne.jp/manabeto/

間 部 祐 生 ちゃん

## 外用薬

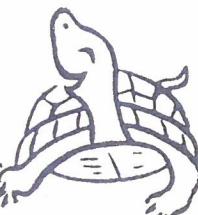
(のんではいけません)

塗布用  
肛門挿入用 (坐薬)  
(1回 1個、 $\frac{1}{2}$ 個、 $\frac{2}{3}$ 個)  
貼布用

鎮  
鎮  
鎮  
鎮  
静  
痛  
熱  
咳  
吐  
止  
便促進

※冷所に保存して下さい

平成 25年4月30日



## マナベ小児科

新居浜市西町7番3号 TEL37-0225・FAX34-2973  
ホームページ http://user.shikoku.ne.jp/manabeto/

間 部 悠 生 ちゃん

## 外用薬

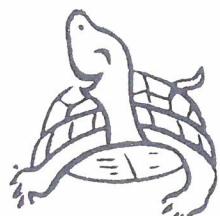
(のんではいけません)

塗布用  
肛門挿入用 (坐薬)  
(1回 1個、 $\frac{1}{2}$ 個、 $\frac{2}{3}$ 個)  
貼布用

鎮  
鎮  
鎮  
鎮  
静  
痛  
熱  
咳  
吐  
止  
便促進

※冷所に保存して下さい

平成 27年6月9日



## マナベ小児科

新居浜市西町7番3号 TEL37-0225・FAX34-2973  
ホームページ http://user.shikoku.ne.jp/manabeto/

ぼくたちきうだいの薬袋

調べたこと

(1) 建物と建築当時の周辺に

ついて

(2) アール・デコについて

(3) 真鍋豊彦先生と

マナベ小児科について

建物と建築当時の周辺について

マナベ小児科として使われていた

建物は、1931年(昭和6年)3月に芸備

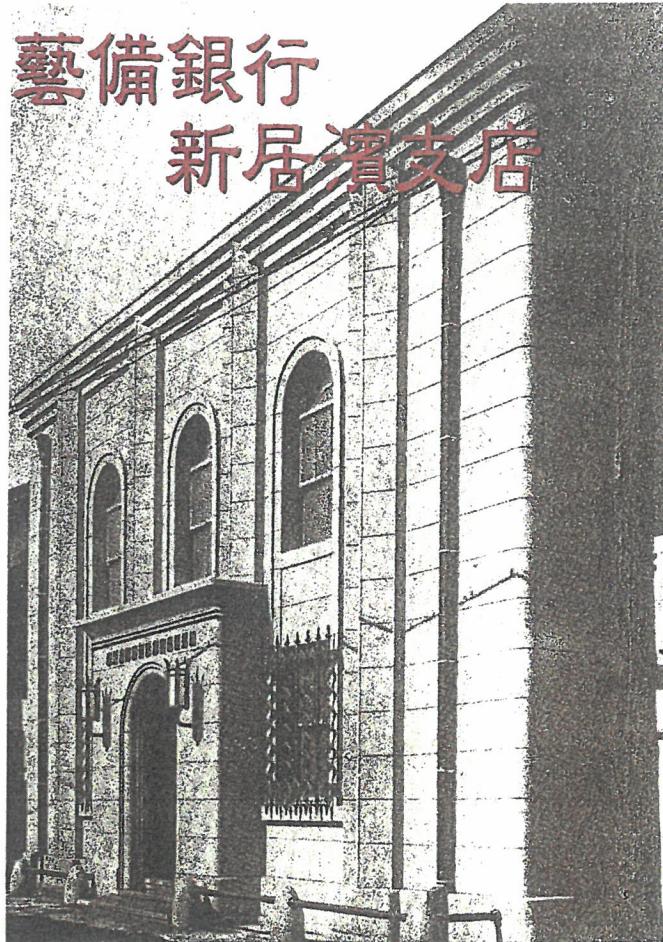
銀行新居浜支店(今の広島銀行新居

浜支店)として建築されたもので「アーチ

ル・デコ様式」という特徴的な建

方がされています。今でも当時の金庫室

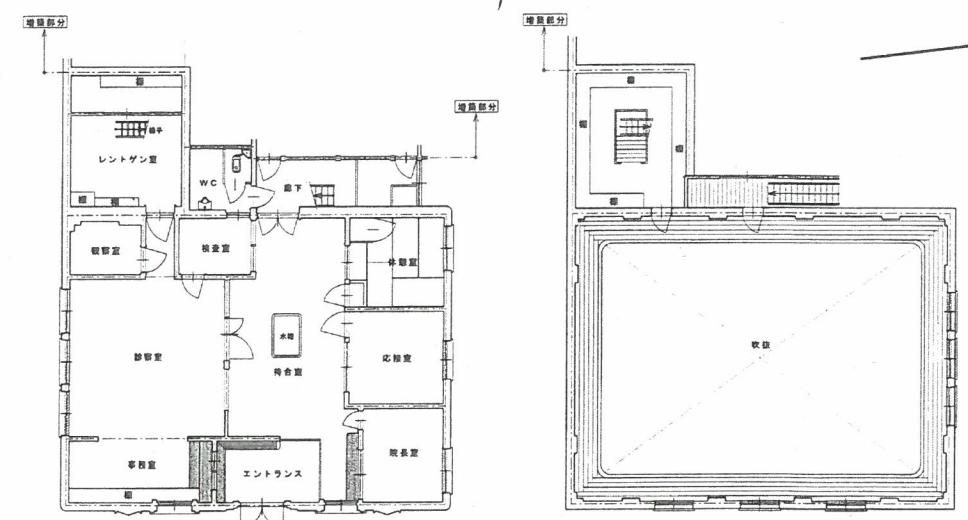
が残されています。



昭和8年ごろの  
艺備銀行新居浜支店  
(新居浜商工案内・昭和肆刊  
より)



今の建物（令和2年）



1階平面図

2階平面図

えひめ地域政策研究センター資料から

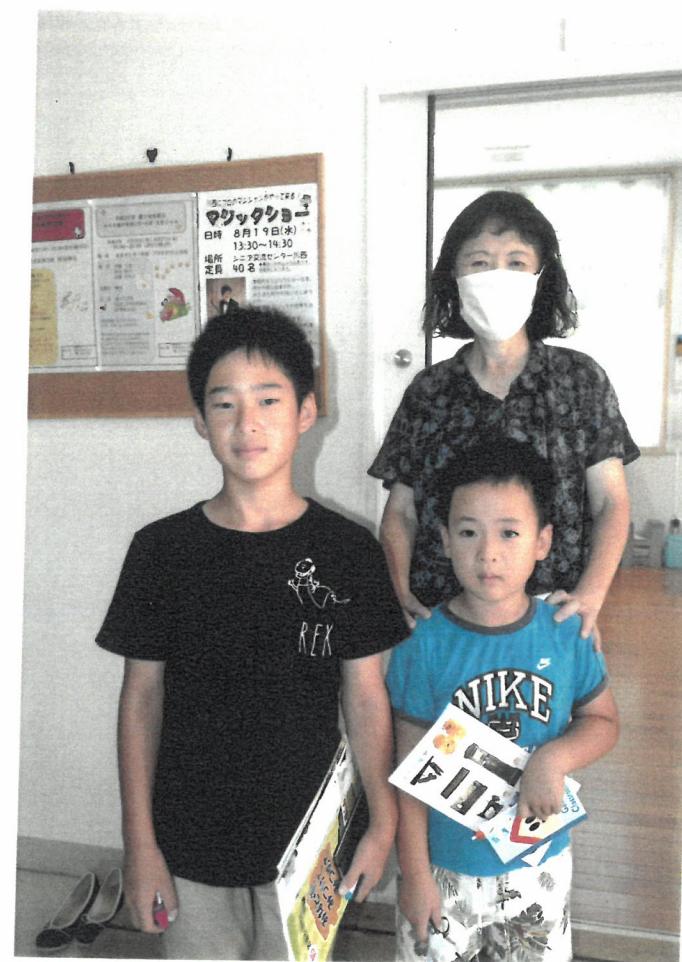
場所は、西町の本町通り沿いです。

本町通りのあたりは、別子銅山でつくられた粗銅を船で大阪に送り出したり、船で運ばれてきた別子銅山で使う物や食料、生活用品などを別子銅山に運んだりするため、1702年(元禄15年)、

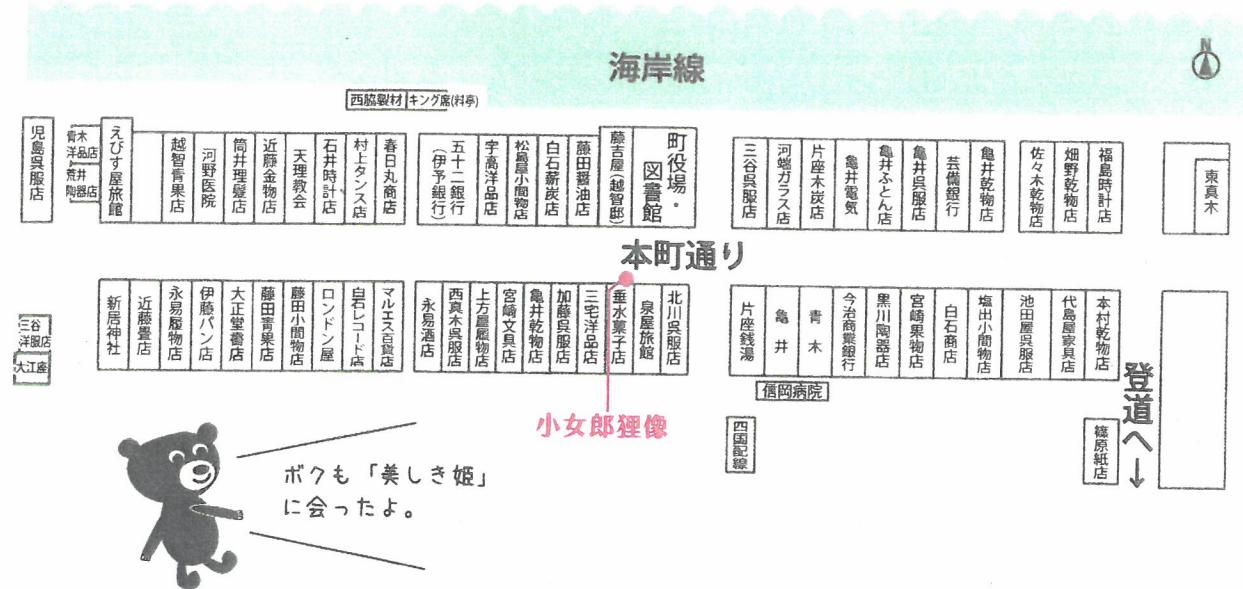
「口屋」が開設され、人の出入り、往来が盛んになりました。1931年(昭和6年)に昭和通りができてからも商店街として栄えていたテラです。



口屋跡記念公民館  
館長岡野さんにインタビュー  
しお話を聞きました。



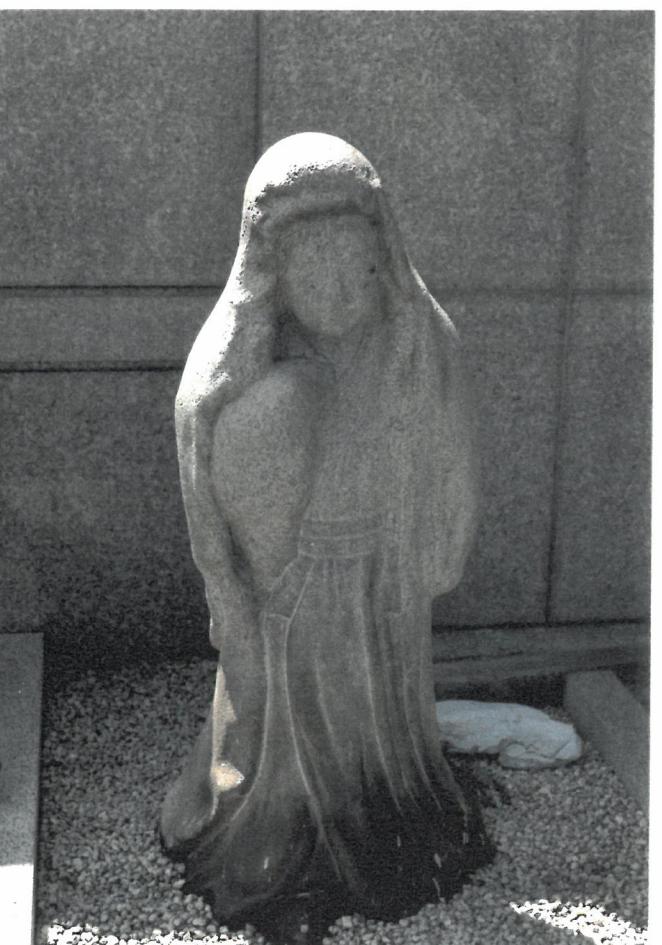
# 昭和10年前後の本町



昭和10年ごろの本町通り



今の本町通り



小女うたぬき像が古びはじめ

ボクも「美しき姫」  
に会ったよ。

# 旧芸備銀行新居浜支店について

芸備銀行は、当時、中四国地方での  
営業活動を広げるために、新居浜にも支店  
を開いたそうです。

1931年(昭和6年)に昭和通りができて、町  
の中心がうつり、交通量が多い立地という  
ことで今の場所に移転したそうです。今でも、支  
店を開いた時と変わらず、住友が関係す

る会社や新居浜の中小の会社と多く取  
引をしているそうです。



←広島銀行新居浜支店で

川崎課長さんに聞きました。



広島銀行 真っ先にご相談いただける  
「ファースト・コール・バンクグループ」を目指します。

課長  
かわ さき しん じ  
川崎 真二



新居浜支店

〒792-0014 新居浜市西町1-7  
TEL 0897-37-0122(直通) FAX 0897-32-5361

広島銀行オリジナルキャラクター  
「kirakun」

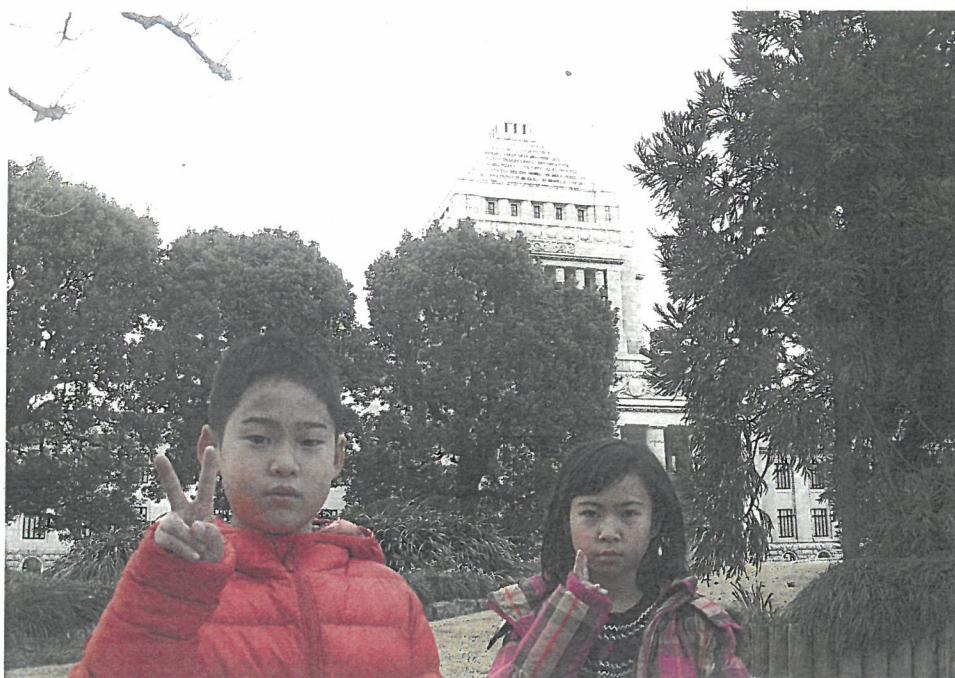
広島銀行公式Facebookへの「いいね!」をお待ちしています!



## アール・デコについて

「アール・デコ」とは、1910年代半ばから1930年代にかけてヨーロッパやアメリカで流行した装飾様式で、線や記号、几何学的な模様やパターンで構成されたデザインが特徴です。世界各地に「アール・デコ」の様式を取り入れた建物がたくさんあります。日本では、1936年（昭和11年）に建てられた東京都にある国會議事

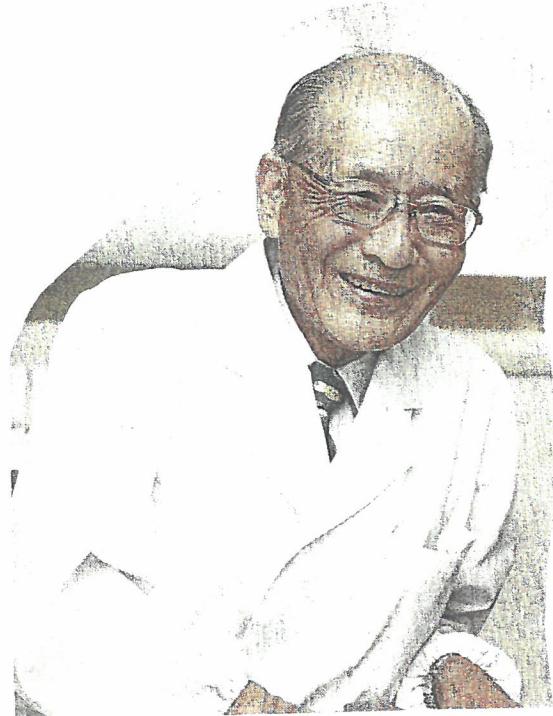
堂や1938年(昭和13年)に建てられた兵庫県  
神戸市にある神戸市文書館も同じ様式  
です。



↑  
兄  
↑  
姉

小学校3年の時に行った  
国會議事堂

# 真鍋豊彦先生とマナベ小児科



真鍋先生は、新居浜市黒島で生まれ育ちました。現在は、

85才です。岡山大学医学部を卒業して岡山大学、そして病

院小児科外来医長、文部教官助手、鳥取市立病院小児科医長として勤務し、新居浜市の住友別子病院にもどりてくることになりました。1968年

(昭和43年)7月1日に旧芸備銀行の建物を引き取って病院に改装しマナベ小児科を開業しました。開業して数年後の昭和48年ごろには1日平均120人、多い時には200人の子どもたちを診察していました。病院の待合室には、力メの水テラがおり、多くの力メを飼っていましたので、「力メの病院」ともよばれています。1994年(平成6年)までの18年間にわたり、愛媛県医師

会理事、常任理事として広報、学校保健を担当し、小児保健、学校保健の立場から、子どもたちに対してきつ煙予防に取り組んでこられました。1968年（昭和43年）10月新居浜小児科医会発足、2001年（平成13年）から9年間、会長を務められました。また、2002年（平成14年）から約6年間、愛媛県小児科医会会长を務め、2010年（平成22年）に名誉会長、今年2月には特別会員になりました。今年6月30日に52年間もの長い間続け

つきました。新居浜の子どもたちの  
健康を見守り続けてくださいました。

現在は、しゅ味の山登りを楽しんでい  
るそうです。



待合室のかたたち

真なべ 豊彦先生

ぼくは、神郷小学校6年間部祐生です。

小さいころによくみでもらいました。今でもやさしい先生、  
みでもらい、元気になったことをよく覚えています。

今年、夏休みの自由研究(新居浜市ふるさと学習)

でマナベ小児科や、病院の建物について興味  
をもち調べ学習をして、レポートにまとめています。調べ  
る中で、疑問に思ったことがありとても知りたくて、  
お手紙を書きました。突然で、すみません。

①なぜあの建物を病院にしようと思ったのか。

②先生をしていてうれしかったこと

③先生をしていてたいへんだったこと

④カメは、今どうしているのか。 の4つのことです。

よろしければ、教えてください。

かわいい中大変申し訳ありません。よろしくお願ひします。

ぼくは、真なべ先生の方が大好きです。

これからも、お体に気をつけ長生きしてください。

間部 祐生

真鍋先生に  
お手紙を出しました。



真鍋先生から  
お返事の手紙を  
いただきました。

間部 祐生君

夏休みの自由研究、頑張っていますか。

遅くなりましたが、以下のような回答しかできませんでした。悪しからず。

今年は不気味な新型コロナ流行と猛暑続きで大変ですが、どうか健康に気をつけ元気に新学期を迎えてください。

夏休み自由研究に対する回答

1. なぜあの建物を病院にしようと思ったのか

住友別子病院の勤務医時代、実家の家計ひつ迫を知り、急きよ開業を決意した。

広島銀行から開業資金を借りた縁で、管理に困っていた建物（国民金融公庫新居浜支店）を取り敢えず利用し、落ち着いてから新築移転の計画であった。

1. 先生としていてうれしかったこと、たいへんだったこと

生まれ育った土地で52年間、事故もなく小児保健医療に携わることができた。毎日が真剣勝負であった。天運に感謝！

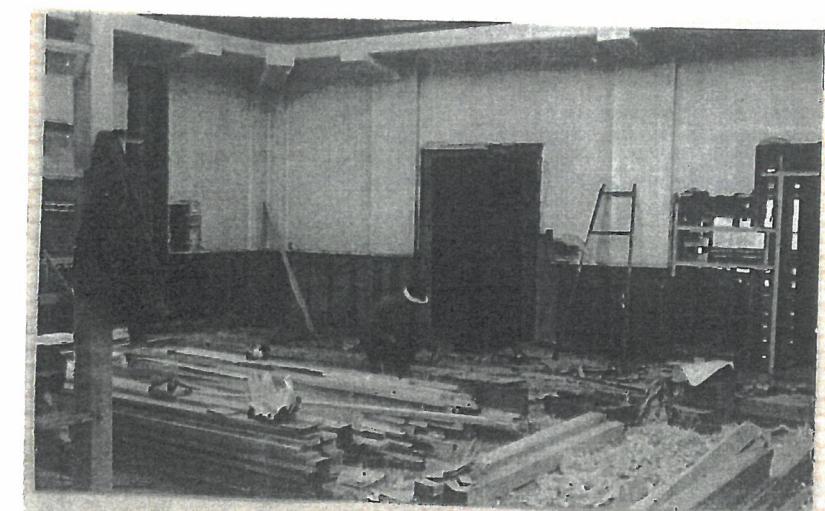
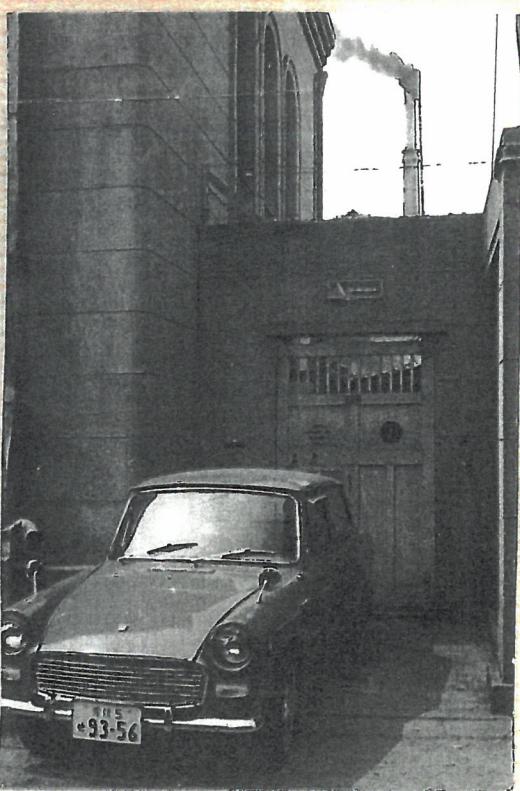
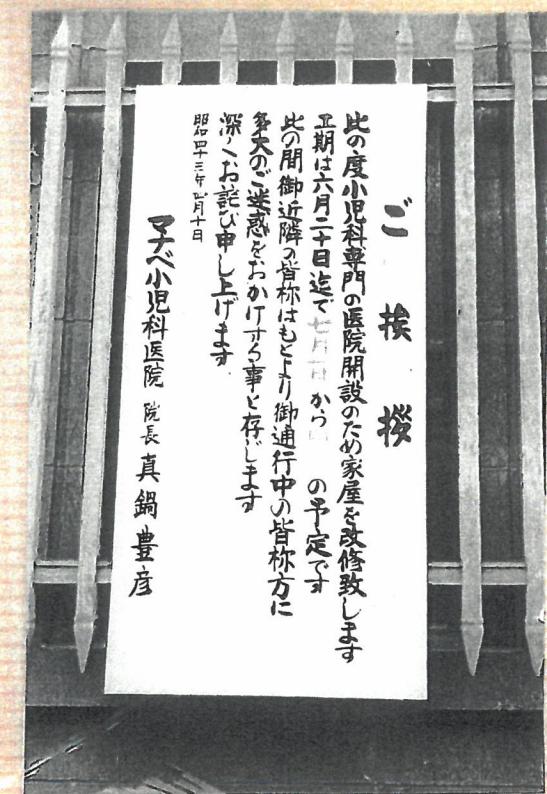
1. かめはどうしているのか

9匹いた亀のうち、子亀は患者さんに差し上げた。残りの大きな亀3匹は待合室の水槽に。

令和2年8月22日

真鍋 祐生

# 病院開院前の写真 (真鍋先生の アルバムより)



## まちなかの魅力発見 —その式—

### 藝備銀行新居浜支店跡

口屋跡から本町通りを少し東へ歩いてみましょう。アールデコ様式を基調とした“洋館”が見えています。「マナベ小児科」という看板が出ていますが、昭和六年三月に、「藝備銀行新居浜支店」(今の広島銀行)として建てられたものです。

その後、国民金融公庫として使われたこともあるそうですが、昭和四十三年七月に、現在の「マナベ小児科」(眞鍋豊彦先生)に引き継がれ、今もなお医院として、現役で活躍中です。

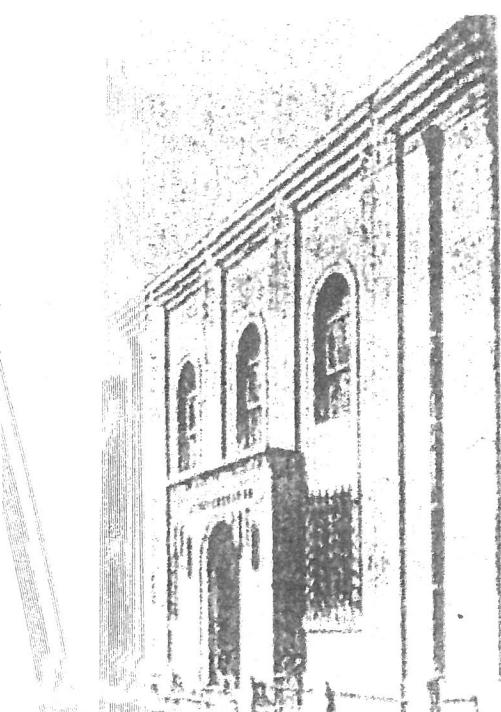
室内は、医院としてのレイアウトになっていますが、玄関、窓などをはじめとする外観、そして一階部分の回廊、アールデコ調の内装などは銀行当時のままで、さらに、金庫室も昔のまま残されています。

眞鍋先生のお話では、「何度か改築する機会もあった」そうですが、今まで大切に建物を管理してこられた先生には今更ながら頭が下がります。

また、向かい側には、「今治商業銀行新居浜支店」として使われていたと言われる建物も残つており、この周辺が当時の中心地であつたことが窺えます。



現在の外観  
(マナベ小児科)



藝備銀行新居浜支店  
〔新居浜商工案内〕  
〔新居浜商工会発行・昭和8年〕より

新居浜會議所ニュース

平成13年5月15日発行

# 眞鍋先生からいただいた資料

# 感想・まとめ

ぼくは、マナベ小児科や建物について調べる中で思ったこと、考えたことが2つあります。1つ目は、生まれ育った新居浜の人の役に立つことです。真鍋先生は、自分が生まれ育った新居浜で子どもたちの命を守るために52年間という長い間力をつくしてくれました。ぼくも、真鍋先生のように新居浜の人の役に立ち、笑顔で喜ばせることができる人になりたいと思いました。2つ

目は、温故知新です。真鍋先生は、古い  
建物を大切にしながら、新しいことに挑戦  
し続けました。たとえば、病気の研究やきづり防  
止教育、小児科医会の設立などです。ぼくも、  
古いものを大切にする心と新しいことに挑戦する気持ち  
を持って何事にも取り組んでいきたいです。今年は  
コロナウイルス感染症の大きさで命の大切  
さを考える年になりました。真鍋先生のよみ

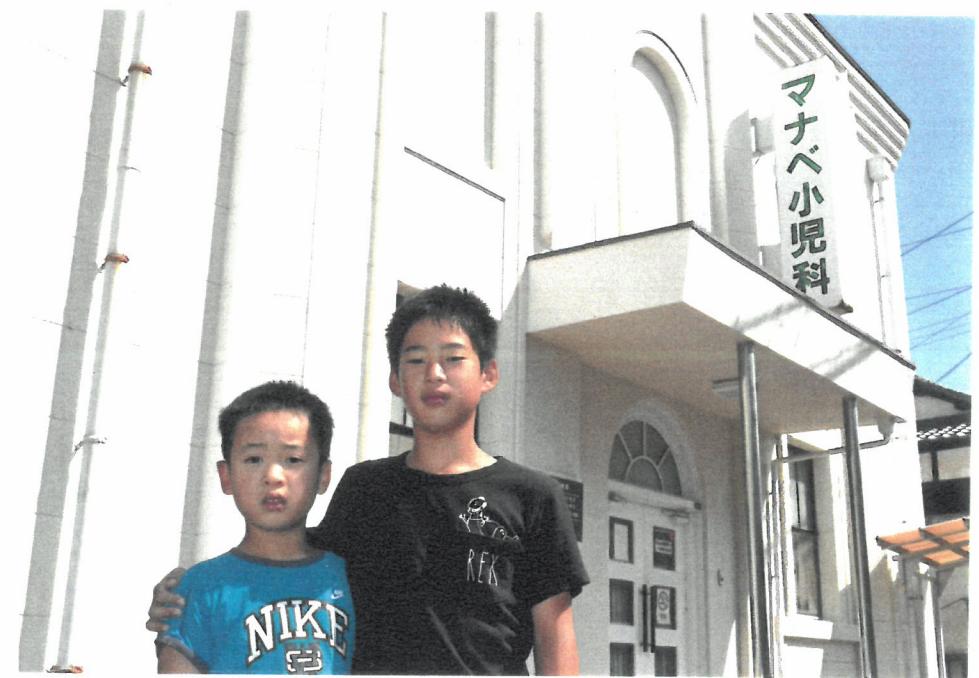
んなにやさしく、命を大切に生活していくた  
いです。

間部祐生

ほくはちいさいこうびとうにによるとがめの  
びょうじんでみてもうついていました。そのびょうじへが  
ひとねんもむかいでいたてられたたでのがと  
いておどろきました。またやさしいせんせい  
が52ねんからもながいあいだびょうじへ立  
していたことになります。それから

せし出でたてにしまくもなりたうでた。

玉べは玉モ



(参考文けん)

- ・宮西校区まちづくり推進委員会・口屋跡記念公民館『見て知る・満ちる探検隊 みなど・街みつけ(みつめ)』(2014)

- ・宮西校区まちづくり推進委員会・口屋跡記念公民館『見て知って伝えよう口屋の周辺～ここが新居浜市発展の原点～』(2015)

- ・新居浜市教育委員会『めざせ!!新居浜もの

しり博士』(2012)

・ホージャクリエイト『フリーぺーパーホー

ジヤ!VOL.380』(2020)

・マナベ小児科ホームページ

<https://userweb.shikoku.ac.jp/mnhabetsu/>